

4 温室効果ガスの排出の状況

計画期間 3 年度目 (令和 6 年度) の温室効果ガス排出の状況

①エネルギー起源二酸化炭素の排出量		1,245	t-CO ₂
①を除外した温室効果ガス換算排出量	②非エネルギー起源二酸化炭素 (③を除く。)		t-CO ₂
	③廃棄物の原燃料使用に伴う非エネルギー起源二酸化炭素		t-CO ₂
	④メタン		t-CO ₂
	⑤一酸化二窒素		t-CO ₂
	⑥ハイドロフルオロカーボン類		t-CO ₂
	⑦パーフルオロカーボン類		t-CO ₂
	⑧六ふっ化硫黄		t-CO ₂
	⑨三ふっ化窒素		t-CO ₂
	⑩エネルギー起源二酸化炭素 (発電所等配分前)		t-CO ₂
	温室効果ガス総排出量 (①~⑩合計)		1,245

5 温室効果ガス排出量の抑制に係る目標の達成状況

(1) 温室効果ガス排出量の抑制目標の達成状況

温室効果ガスの抑制の目標設定方法	総排出量
------------------	------

項目	基準年度の実績		目標		計画期間の実績					
	令和 3 年度		令和 6 年度		令和 4 年度		令和 5 年度		令和 6 年度	
温室効果ガス総排出量	1,211	t-CO ₂	1,174	t-CO ₂	1,219	t-CO ₂	1,284	t-CO ₂	1,245	t-CO ₂
削減率 (対 基準年度)			3.0	%	▲ 0.7	%	▲ 6.0	%	▲ 2.9	%
温室効果ガスみなし総排出量								t-CO ₂		t-CO ₂
削減率 (対 基準年度)								%		%

項目	基準年度の実績		目標		計画期間の実績					
	令和 3 年度		令和 6 年度		令和 4 年度		令和 5 年度		令和 6 年度	
原単位あたりの排出量										
削減率 (対 基準年度)				%		%		%		%
原単位あたりのみなし排出量										
削減率 (対 基準年度)								%		%

(2) 進捗状況に対する自己評価 (目標の達成/非達成の理由)

否達成の理由としては、梅雨明けから記録的な高温日や10月を超えても夏が続く気象環境のため、空調機の稼働時間が長くなったことにより電力量が微増した。

備考1 温室効果ガスの排出の状況のうち、エネルギー起源二酸化炭素を除く温室効果ガスの排出量については、温室効果ガスの種類ごとに3,000トン以上の場合に限り計上してください。
 備考2 温室効果ガス総排出量とは、エネルギー起源二酸化炭素の排出量と、種類ごとに3,000トン以上の温室効果ガスの排出量の合算をいいます。
 備考3 原単位あたりの排出量とは、事業活動の特性を的確に示すものとして事業者自らが選択する工場等の床面積、製品の出荷量その他の指標になる単位量あたりの温室効果ガス排出量をいいます。
 備考4 温室効果ガスみなし総排出量とは、温室効果ガス総排出量に対し、クレジット等の環境価値に相当するもの及び再生可能エネルギー等の利用による温室効果ガスの削減量等を調整したものをいいます。

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況

(1) 自らの事業活動に伴い排出される温室効果ガスの抑制に係る措置の実施状況

取組の区分	具体的な取組の内容	取組の目標	取組の実施状況
省エネルギー・省資源行動の実践 (冷暖房機器)	<ul style="list-style-type: none"> ・機器を更新する場合は省エネ効果の高いものを採用する。 ・空調機のフィルター清掃を定期的に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・空調機のフィルター清掃を10日に1回実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・エアコン更新は実施なし。 ・空調フィルター清掃は清掃日を決めて10日に1回実施した。
省エネルギー・省資源行動の実践 (照明器具)	<ul style="list-style-type: none"> ・照明器具を新設・更新する場合は、省電力LED照明を採用する。 ・照明器具の清掃を定期的に行う。 ・執務室において不要な照明の消灯を心がける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーム照明等の更新時は省電力LED化を継続して実施する ・年1回照明器具清掃の実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コンコース改良に伴う省電力LED照明器具減数。 ・年末に照明器具を清掃した。 ・不使用部屋、不在室の照明消灯を心がけ、巡視時に確認を行った。
省エネルギー・省資源行動の実践 (OA機器)	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンの省電力設定を徹底する。 ・コピー機等、使用しない機器の電源オフ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコン更新時は省電力設定を確実に実行。 ・使用時以外はコピー機等の電源オフ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコン更新時に省電力設定を実施。 ・OA機器は使用時以外の電源オフを徹底した。

(2) 再生可能エネルギー及び未利用エネルギーの利用の状況

ア 計画期間 3 年度目 (令和 6 年度) における利用の状況

導入年度	設備等の種類	概要 (規模、性能、発生エネルギー量等)

イ 上記のうち、他のものに供給した電力及び熱

区分	再生可能エネルギーの種類	温室効果ガス換算量 (みなしの削減量)
電力		t-CO ₂
熱		t-CO ₂

(3) 環境価値 (クレジット等) の活用の状況

計画期間 3 年度目 (令和 6 年度) におけるクレジット等の利用

クレジット等の種類	創出地	温室効果ガス換算量 (みなしの削減量)
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂

(4) みなしの排出量の算定に利用した温室効果ガス換算量 (みなしの削減量) の合計

t-CO ₂

(5) その他の地球温暖化対策に係る措置の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> ・コピー用紙利用の効率化 (両面コピー、Nアップ等) を実施した。 ・乗車券、定期券のリサイクルを実施した。 ・社員への環境教育を実施した。 ・文房具品等は、可能な限りグリーン購入法の対象品を購入した。
--

(6) 「環境保全の日」等に特に推進すべき取組の実施状況

毎月 8 日が「環境保全の日」であることを駅係員および技術係員に周知し、省エネルギー・省資源行動意識の向上を図った。
--